

はじめに

平成29年第1回倶知安町定例町議会の開会にあたり、12月定例会以降における教育行政の主だった事務事業の執行状況及びその概要についてご報告をさせていただきます。

(学校教育関連)

1 平成29年度の学級編制の動向について

平成29年度の学級編制にあたり、2月1日現在の主な状況について報告させていただきます。

小学校の状況では、倶知安小学校が1年生から5年生までが2学級、6年生が1学級、北陽小学校・東小学校は全ての学年が1学級、西小学校は1・2年生が2学級となる見込みですが、それ以外の学年は1学級、樺山分校は複式の3学級となる見込みとなっております。

特別支援学級では、西小学校で昨年末に転出により閉鎖されていた知的学級が、新年度で再度開設される予定となっております。

中学校の状況では、現時点で平成29年度の1年生が118名となっており、道教委が実施している少人数学級実践研究事業により35人学級が適用されますと、4学級編制となる見込みとなっております。

3年生につきましては、149名で本年度と同じ4学級となりますが、2年生が114名のため、基準学級数では3学級となることが想定されることから、町費による教員を任用し、現在の4学級のまま新学期をスタートさせたいと考えております。

これから4月上旬にかけて、小学校・中学校ともに児童生徒数の変動が想定されますので、学校との連携を密にしながら学級編制の動向を注視していきたいと考えております。

2 中体連スキー競技の全道・全国大会への出場について

中体連の冬季スキー競技では、1月に全道大会、2月には全国大会が開催されました。

クロスカントリーの全道大会は、士別市の朝日クロスカントリースキーコースにおいて1月13日から3日間の日程で開催され、倶知安中学校からは男子6名、女子3名が出場しましたが、残念ながら全国大会への出場とはなりませんでした。

アルペン競技の全道大会は、1月12日から14日まで札幌市のサッポロテイネスキー場で開催され、男子2名、女子1名が出場し、3年生男子1名がジャイアントスラロームで6位に入賞し、全国大会への出場を決めました。

全国大会は、2月2日から5日まで山形県の赤倉温泉スキー場で開催され、ジャイアントスラロームは200名近くが参加する

中２位という成績で、残念ながら入賞とはなりませんでした。が、
３月２４日から岩手県雫石町で開催されるジュニアオリンピック
への出場が決定しました。

また、全道大会へ出場したクロスカントリー選手の中からも、
３月１０日より名寄市で開催されるジュニアオリンピックへ男女
各１名が出場することとなっており、大会での健闘を期待してい
るところです。

（社会教育関連）

１ 青少年教育事業

平成２９年倶知安町成人記念式典「はたちのつどい」を１月８
日に公民館大ホールにおいて開催し、出席した新成人１０１名の
はたちの門出をお祝いしました。

式には、新成人のご家族はもとより、町議会議員の皆さまをは
じめ多数のご来賓の方々にご出席をいただき、盛大かつ厳粛に式
典を取り行なったところであります。

次に、「くっちゃん町子ども特派員派遣事業」では、１月１１日
から１３日まで、町内の各小学校から参加した８名の特派員が、
「新幹線」をテーマに木古内町、北斗市、青森市、盛岡市をそれ
ぞれ訪問し、実際に新幹線に乗車して、在来線との比較や新幹線

の利便性、また、新幹線駅を中心とした周辺の町並み等取材いたしました。

研修の成果は壁新聞にまとめ、現在、公民館ホールに掲示しておりますので、是非多くの町民の皆様にご覧頂きたいと思います。

2 小川原脩記念美術館について

美術館では、今年で9回目となる企画展「くっちゃんART 2017」を開催しております。

俱知安町はもとより、ニセコ・羊蹄山麓周辺で芸術活動に身を置く作家や、それらの作家と交流のある海外在住の作家が多様な表現による多彩な作品を持ち寄りさらなる交流を深める、この地域ならではの国際性を反映したユニークな展覧会で、今回も19名の出品者のうち6名が外国人作家となっております。

昨年に引き続き、作家自身による作品解説「アーティスト・トーク」も実施しているところです。

また、今年度の美術館の大きな事業でありました、小川原脩初期作品の代表作「納屋」の修復業務が12月に完了しました。

この作品は、4月22日から開催される展覧会での展示を予定しており、現在準備を進めているところです。

3 倶知安風土館について

風土館では、自然史展示コーナーで、館内の動線を改善するための改修と、展示の大幅な更改を11月から取り進めてきました。

おおまかな作業についてはほぼ終了し、残された若干の見直しと調整も含め、今年度中には完了の予定となっております。

4 冬季アジア大会について

2017冬季アジア札幌大会が、2月19日から開催され、女子バイアスロン競技に、陸上自衛隊冬戦教所属の古谷沙里選手、女子フリースタイルスキーに倶知安高校2年の住吉輝紗良選手が出場し、日本代表として試合に臨みました。

両選手にはスキーの町倶知安を代表する選手として、来年韓国の平昌(ピョンチャン)で開催される冬季オリンピックに向け、今後益々の活躍を期待するところです。

むすびに

以上、第4回定例町議会以降の教育行政の主な事業についてご報告申し上げましたが、事務事業の詳細につきましては、以下に掲載しております資料をご参照いただきたいと思います。

これで教育行政報告を終わります。